

## 研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 石原孝之

令和 2 年 2 月 6 日から令和 2 年 2 月 7 日まで下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

|            |   |
|------------|---|
| 研修名        | 地方創生 EXPO in 幕張メッセ  |
| 研修の目的      | 世界、各自治体の先進的な取組や出展企業ブースから自治体のトレンドなど動向を学ぶ。  |
| 所 感        | <p>様々な企業ブースが出展していました。システムを簡略化するDXやドローン技術、防災、まちづくりとジャンルも様々でした。健康寿命をアップされる地域での取組のセミナーもあり勉強になりました。特に今回はDXに関してなんとなくわかっているようで詳しく理解できていない自分もいるので、理解を深めるために展示会に参加しました。DXがもたらす未来は市民にとって有益な部分やシステムの簡略化、不便だったことの一元化などマクロの日本全体が向かうべき方向に沿ってミクロの自治体がどのように地域に落とし込んでいくかなど、最先端技術が身近になっていくのが楽しみです。</p>   |
| 今後の参考となる事項 | <p>DX(デジタル・トランスフォーメーション)は政府において「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」が決定され、目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示された。このビジョンの実現のためには、住民に身近な行政を担う自治体、とりわけ市区町村の役割は極めて重要です。自治体においては、まずは、自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくことが求められる。</p> |

\* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

\* 参考資料等がある場合は、添付してください。